

運輸安全マネジメントの取り組み

【平成 28 年度（平成 28 年 05 月 01 日～平成 29 年 04 月 30 日）】

平成 28 年 05 月 01 日 大恵運輸株式会社本社営業所
代表取締役 井坂 茂喜

●事故防止のための安全方針

- ・輸送の安全はわが社の根幹であることを深く認識し、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識付けを全社員に周知徹底する。
- ・輸送の安全に関する取り組み状況について、積極的に社外に公表する。
- ・社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。
- ・安全は、最大の顧客満足につながることを全社員に自覚させる。
- ・安全が業務の基本動作になることを全社員に自覚させる。
- ・一級品質の物流サービスを目指す。
- ・「5S」を正しく習慣づけ、安全第一をモットーにする。

●社内への周知方法

- ・社内・営業所において掲示する。
- ・点呼の際に周知徹底する。
- ・安全教育会議で、安全に関する事項を社員全員で唱和する。

●安全方針にもとづく目標（平成 28 年度）

- ・重大事故（自動車事故報告規則第 2 条規定）は絶対に発生させない。
 - ・大小に関わらず人身事故は絶対発生させない。
 - ・事故を招きうる行為（酒気帯び・過積載・車両点検不備）は、絶対にしな。
- 重大事故、目標…0 件 人身事故、目標…0 件 物損・貨物事故、目標…0 件

●目標達成のための計画

- ・毎月、運転者に対する安全に関する教育を実施をする。
- ・毎月、ヒヤリ・ハット情報などの交換会を実施をする。
- ・定期的に従業員全員と個人面談をする。
- ・定期的にデジタルタコグラフ実績検討をする。
- ・随時、運転適正診断を受診させる。
- ・随時、新人・事故惹起者の教育をする。

●安全に関する情報交換方法

- ・毎月安全教育会議において、ドライブレコーダー動画を活用し、事故事例等の情報交換をする。
- ・毎月安全教育会議において、ヒヤリハット等の安全に関する意見交換を行う。

●安全に関する反省事項

- ・2015 年度に発生した、大小の事故の検証結果、スマートフォン等の操作によるよそ見運転による追突事故が目立った。
- ・後方安全確認を怠った、バック時の逆突事故があった。

●反省事項に対する改善方法

- ・2 ウェイドライブレコーダーで車内動画を検証し事故当時のドライバーの行動及び心理的要因を検証し、教育指導する。

●安全に関する目標達成状況

平成 27 年度目標	結 果	備 考
人 身 事 故 0 件	0 件	次年度も目標 0 件を達成しよう。
物 損 事 故 0 件	2 件	小さい事故ながらも 2 件発生した。次年度は 0 件目標達成できるようにする。

●自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故に関する情報

平成 27 年度実績	事故発生件数	0 件	※自動車事故報告規則(H15.9.26 改正国土交通省令第 95 号)第 2 条に定められた自動車事故（車両の転覆・転落・火災の発生、死者・重傷者・踏切事故の発生、積載物の飛散・漏えい、運転者の疾病による運行停止、制動装置・かじ取装置・車軸等の故障による運行停止など）
	事故の種類		
	衝突の状態		
	行政処分等		